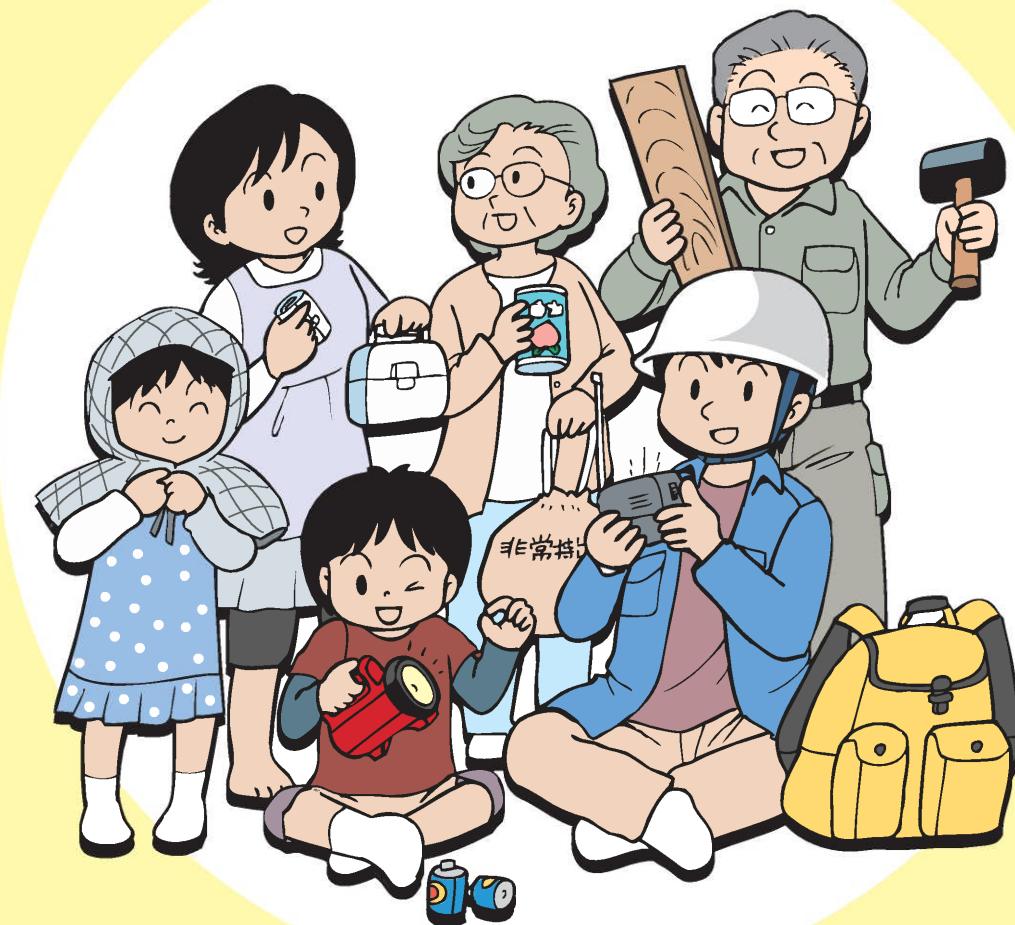


いざという時に備えて

防災ガイドブック



突然やってくる自然災害を防ぐことはできませんが、事前に災害への対策や心構えを身につけておけば、被害を最小限に抑えることができます。

いざという時に落ち着いて行動できるよう、災害時の危険個所はどこか、最寄りの避難場所はどこなのか、災害が起きた時の行動や予防策として、この「防災ガイドブック」を活用してください。

恵庭市

いざという時に備えて

防災ガイドブック

目 次

○ 災害に備える	1
○ 風水害に備える	4
○ 浸水ハザードマップ	6
○ 地震に備える	8
○ 火山災害に備える	10
○ 龍巻に備える	12
○ 雪害に備える	12
○ 防災情報の入手	13
○ AEDの使用方法・心肺蘇生法	13
○ AED設置位置図	14
○ 避難場所位置図	16
○ 一時避難所一覧	20
○ 収容避難所一覧	21

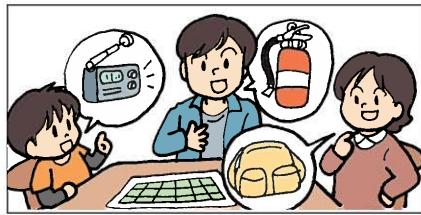
災害に備える

家族防災会議を開きましょう

家族で備える

● 家族一人ひとりの役割分担を決めましょう。

- ・日常的な防災の役割と、災害が起った時の役割を決めておきましょう。
- ・高齢者や乳幼児がいる家庭では、誰が助けるかも決めておきましょう。



家族一人ひとりの役割を決める

● 家の危険箇所をチェックしましょう。

- ・家の内外に危険箇所がないかチェックしましょう。
- ・危ない場所は、修理や補強について話合いましょう。



非常持出品の準備とチェック

● 家具の安全な配置と転倒防止対策をしておきましょう。

- ・家具の配置換えや、転倒・落下を防ぐ対策をしておきましょう。



災害発生時の連絡方法を決める

● 非常持出品や非常備蓄品をチェックしましょう。

- ・家族構成を考えて、必要なものがそろっているか確認しましょう。
- ・定期的に保管状態や使用期限を点検し、必要なら交換しましょう。

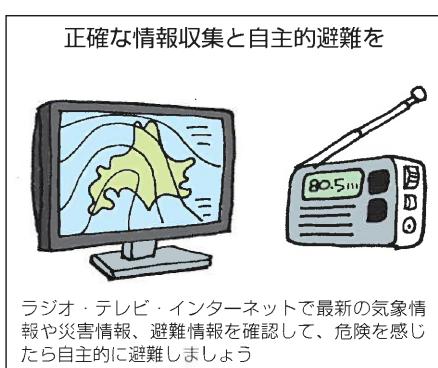
● 災害時の連絡方法や避難場所を確認しましょう。

- ・家族が離ればなれになった時の連絡方法や地域の避難場所を確認しましょう。
- ・避難経路についても話し合い、休日などをを利用して下見をしておきましょう。

いざ避難という時に

● 避難の心得

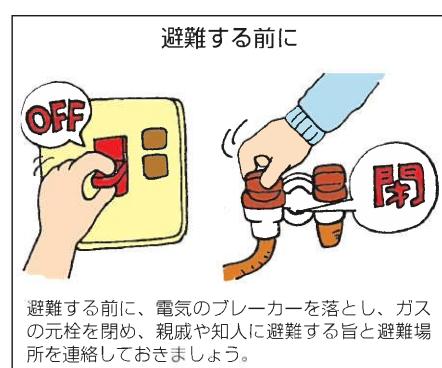
避難は安全・迅速に行われなければなりません。避難するときは、がけ崩れや地すべりなどの二次災害への警戒が必要です。



ラジオ・テレビ・インターネットで最新の気象情報や災害情報、避難情報を確認して、危険を感じたら自主的に避難しましょう



危険が迫った時は、市から防災無線や広報車などにより避難の呼びかけがあります。その場合には、速やかに避難してください。



避難する前に、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉め、親戚や知人に避難する旨と避難場所を連絡しておきましょう。



お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病気の人など要配慮者の避難に協力しましょう。



避難路は安全な道路を選び、側溝や水路に転落しないよう注意しましょう。また、避難する時は動きやすい恰好で、2人以上の行動を心がけましょう。



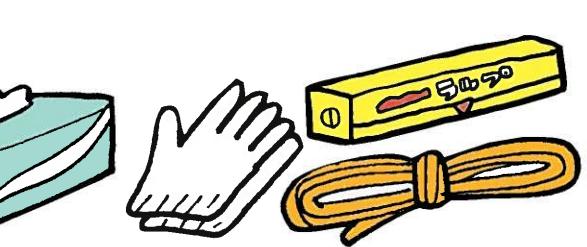
特別な事情がないかぎり避難は徒歩で行い、車での避難はやめましょう。救助活動の妨げになる場合があります。

非常持出品を準備しましょう

家族で備える

家族構成を考えながら、避難する時に持ち出す非常持出品を予め準備し、災害復旧までの数日間を自足するため、両手が自由になるリュックサックなどに入れて保管しておきましょう。飲料水と食料は、最低3日分の用意が目安です。また、荷物の重さは、男性で15kg、女性で10kgが目安です。

非常持出品

食料  <p>カップ麺やインスタント食品など簡単な調理で食べられる食品</p>	飲料水  <p>一人が一日に必要な量は3㍑が目安</p>	懐中電灯・FM付携帯ラジオ  <p>できれば一人につき一つ。予備電池も忘れずに</p>
救急医薬品  <p>絆創膏、傷薬、包帯、マスク、胃腸薬、持病のある人は常備薬など</p>	衣類  <p>普段着、下着、タオル、靴下、雨具など</p>	貴重品  <p>現金、預金通帳、印鑑、免許証、保険証など</p>
その他  <p>毛布、洗面用具、ごみ袋、なべ、バケツ、新聞紙、卓上コンロ、ガスボンベ、固体燃料など</p>		 <p>ティッシュ、軍手、スリッパ、ロープ、ライター、使い捨てカイロ、ラップ、笛、メモ用紙、筆記用具、生理用品など</p>

これらの物も必要です

- 赤ちゃんがいる場合…粉ミルクや哺乳瓶、離乳食、紙おむつ、母子手帳など
- お年寄りがいる場合…メガネ、入れ歯、補聴器、大人用おむつなど

非常持出品チェックリスト

災害に備えて必要なものを、定期的にチェックするようにしましょう。

非常持出品	チェック月日					非常持出品	チェック月日				
懐中電灯	/	/	/	/	/	洗面用具、タオル	/	/	/	/	/
FM付携帯ラジオ	/	/	/	/	/	ビニール袋	/	/	/	/	/
救急医薬品	/	/	/	/	/	スリッパ	/	/	/	/	/
衣類	/	/	/	/	/	筆記用具、メモ用紙	/	/	/	/	/
食料	/	/	/	/	/	貴重品	/	/	/	/	/
飲料水	/	/	/	/	/						
ティッシュ、トイレットペーパー、ウェットティッシュ	/	/	/	/	/						
ラップ、アルミホイル	/	/	/	/	/						
軍手、ロープ、笛	/	/	/	/	/						
缶切り、栓抜き	/	/	/	/	/						
雨具、ヘルメット	/	/	/	/	/						

大規模な災害が発生した場合、市や消防、国などの行政機関だけで災害に対応することは極めて困難な状況となります。被害を最小限にとどめるには、「自分たちのまちは自分たちで守る」という、地域のみなさんが「力」を合わせて行動することが重要です。

自主防災組織をつくろう

地域住民の連帯意識により自主的な防災組織の活動が行われれば、災害による被害は最小限に抑えることができます。

市民のみなさんの自発的な意志により、町内会等の単位での「自主防災組織」が確立され、行政の防災対策と相互に連携することが必要不可欠です。

町内会等で話し合い、できることから始めましょう。

組織結成にあたっては、市役所の基地・防災課にご相談ください。



避難行動要支援者への助け合い

①日頃から地域内でのコミュニケーションを大切にし、どこにどのような人が住んでいるのかを知っておきましょう。

②連絡網や役割分担を決めるなど、災害発生に備えてすぐに駆けつけられるような支援体制を整えておきましょう。

③避難方法や情報伝達は、避難行動要支援者（災害時に手助けが必要な方）の立場になって考えておきましょう。

④避難訓練など防災活動への参加を促しましょう。



避難行動要支援者の誘導方法

お年寄り・病人など



- 支援が必要な時は、何人かで対応する。
- 背負う時は紐などをかけて、ずり落ちないように注意する。

耳の不自由な人



- 手話、身振りなど、可能な限りの方法で情報を伝える。
- 紙やペンがない時は、手のひらに指先で文字を書いて伝える。

目の不自由な人



- まず声をかけ、周囲の状況を知らせる。
- 誘導する時は杖を持っていない方のひじのあたりを軽く支えてゆっくりと歩く。

身体の不自由な人



- その人に適した誘導方法を確認する。
- 階段での車椅子の介助は、二人以上で行き、昇る時は前向きに、降りる時は後ろ向きにする。

風水害に備える

台風や集中豪雨、強風は、予測できるからと安易に考えてはいけません。油断せず日頃から十分な対策を立てておきましょう。

台 風

台風とは、熱帯地方の海上にできる低気圧のうち、中心付近の最大風速が17m/s以上のものをいいます。台風が近づくと、気象台から台風の強さと大きさ、現在位置、予想進路、中心付近の風速等が発表されますので、情報をよく聞き風水害に備えましょう。

●台風の大きさ

大きさ	風速15m/sの半径
一	500km未満
大型	500km以上 800km未満
超大型	800km以上

●台風の強さ

強さ	最大風速
一	33m/s(64ノット)未満
強い	33m/s(64ノット)以上~44m/s(85ノット)未満
非常に強い	44m/s(85ノット)以上~54m/s(105ノット)未満
猛烈な	54m/s(105ノット)以上

集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。その予測は比較的困難で中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想されます。

●雨の降り方による危険度チェック



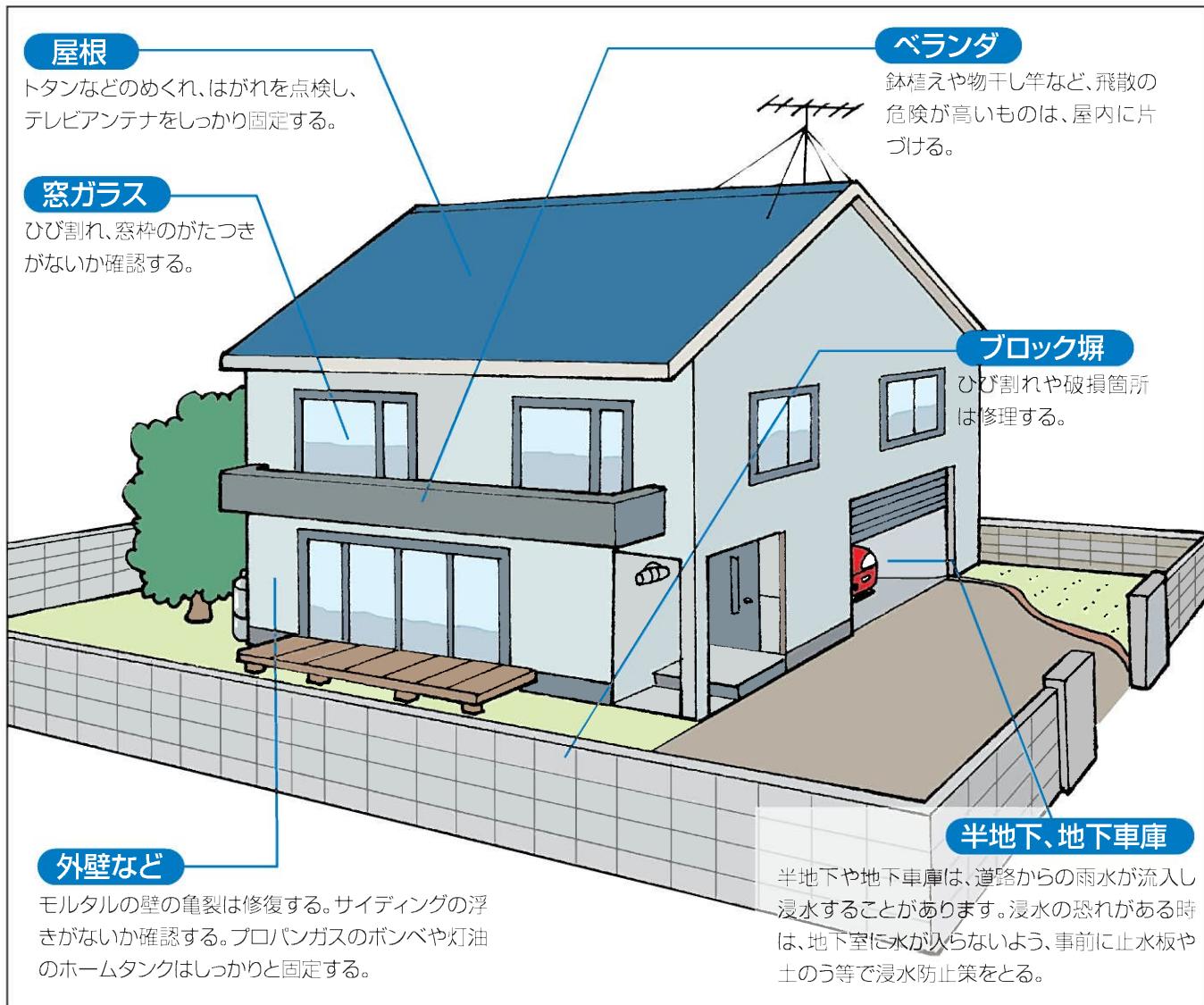
強 風

強風は、屋外の物を飛散します。家の周りの鉢植えや物干し竿など、飛散の危険が高いものは、屋内に片づけましょう。灯油のホームタンクやプロパンガスのボンベの固定状態も再確認しましょう。

●風の吹き方による危険度チェック



わが家の風水害対策



避難情報の種類

雨により河川が増水し、洪水が起きることがあります。その場合には、避難に関する情報を防災無線などから発表されますので、これらの情報に注意しましょう。

	避難準備情報	避難勧告	避難指示
市からの呼びかけ内容	河川が増水し、洪水の可能性があるため、避難に時間のかかるお年寄りの方などに避難の準備を呼びかけます。	川があふれたり、堤防が決壊したりする恐れがあるため、避難を促します。	洪水や堤防決壊の危険がかなり迫っているため、避難を指示します。
とるべき行動	避難の準備を整え、テレビ、ラジオの放送、市からの広報に注意しましょう。避難に時間のかかるお年寄りや子供は、避難を始めましょう。	お互いに声をかけ合って、直ちに、指定された避難所に、速やかに避難しましょう。	直ちに、指定された避難所に避難しましょう。

浸水バーサンドアシップ

漫水避難地図

この地図は「千葉川、漁川が大水害によつて増水し、由内で堤防が決壊した場合の避浸水所」を示した地図です。

大雨の規模は、3日間の降水量で千葉川は流域320mm、漁川流域325mm(100年に1回程度の大雨)を想定しています。

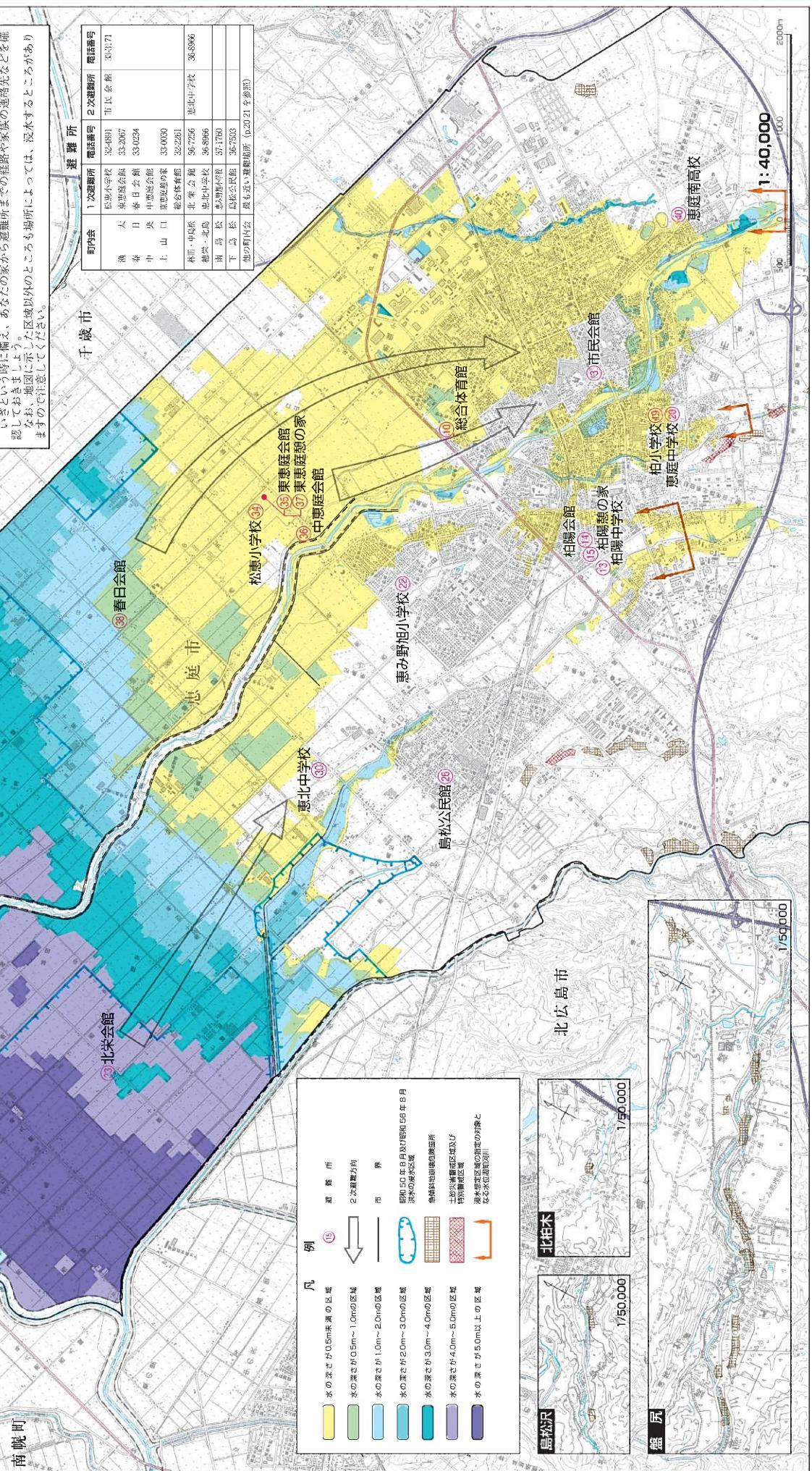
水害がおそれがある時に、市から避難勧告や避難指示が出されますので、速やかに避難して下さい。

（に）また、木下川と漁川の水害想定区域は概ね30年に1回程度が降ったことにより求めたものであります。

（そ）や、ね、あわながせんばで四つ巴川がほん盤した場合に想定される場所を、自ら避難所までの距離や家族の避難経路で家族連絡先などを確認しながら、自分自身で避難を心得ましょう。

（ま）すなはづ、その区城以外のところも場所によっては、浸水するところがありますので注意して下さい。

千歳川流域
浸水ハザードマップ 1/40,000

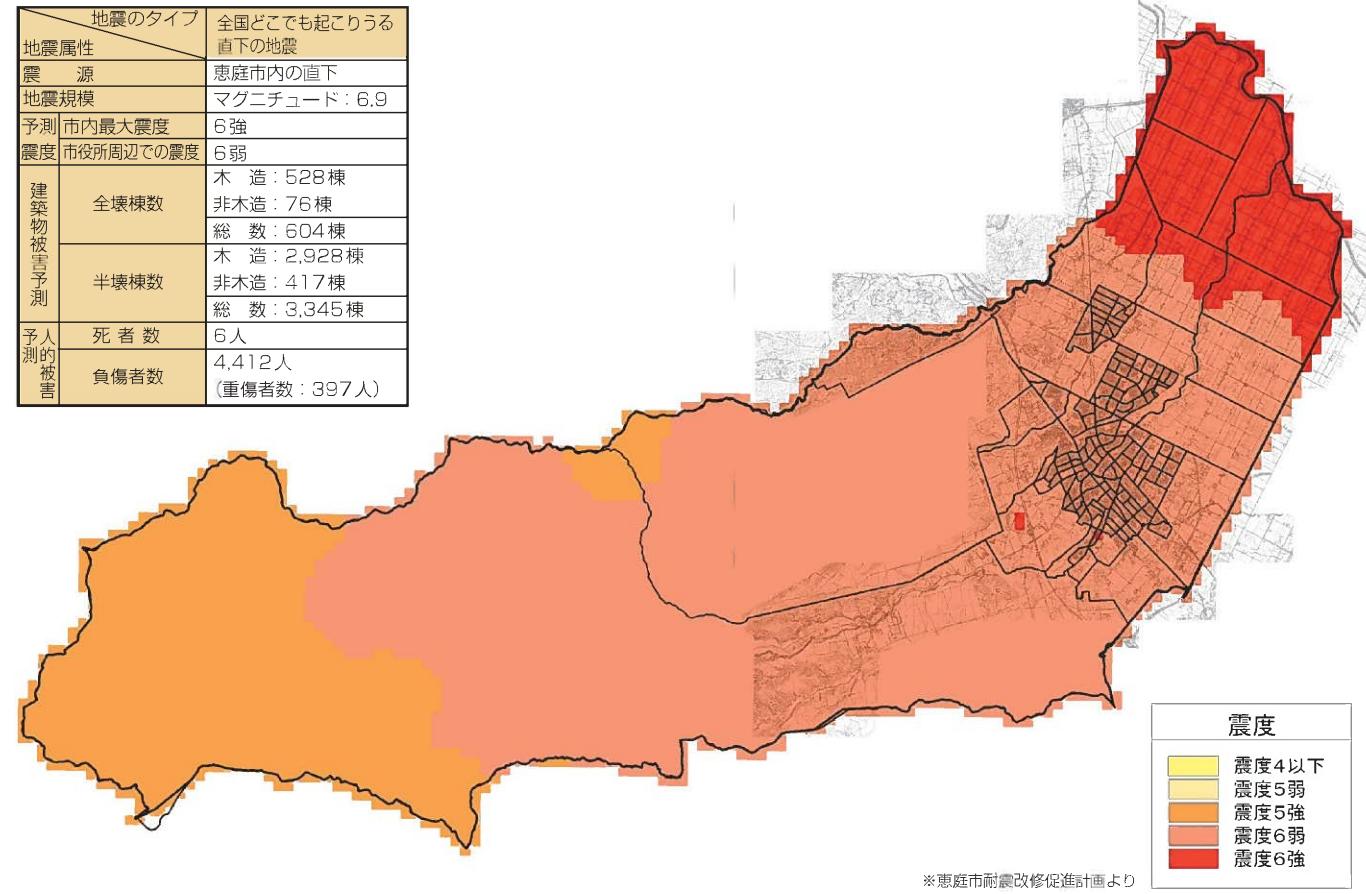


地震に備える

■想定地震と被害の予測

地震のタイプ		全国どこでも起こりうる直下の地震
地震属性		惠庭市内の直下
震源		マグニチュード：6.9
地震規模		市内最大震度
予測		6強
震度		市役所周辺での震度
建築物被 害予 測	全壊棟数	木造：528棟 非木造：76棟 总数：604棟
	半壊棟数	木造：2,928棟 非木造：417棟 总数：3,345棟
予人 的被 害	死者数	6人
	負傷者数	4,412人 (重傷者数：397人)

■全国どこでも起こりうる直下の地震での想定震度

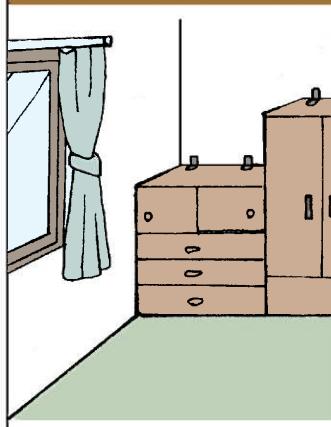


※惠庭市耐震改修促進計画より

わが家の安全対策

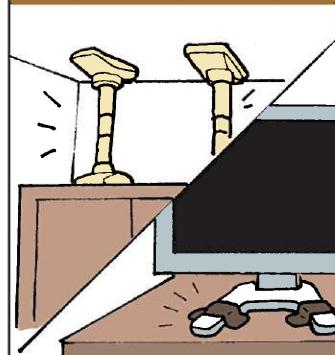
地震が発生した時、被害を最小限に抑えるには、一人ひとりが慌てずに適切な行動をとることが大切です。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておきましょう。

窓ガラスの飛散や高い所からの物の落下を防ぎましょう



窓ガラスには、飛散防止フィルムを貼るようにし、スリッパを用意しておきましょう。また、家具の上に物を置かないようにしましょう。

家具の転倒、落下防止対策をしましょう



大型の家具や電化製品等は固定していないと思わぬ凶器となります。地震時の転倒・落下防止策として普段から家具などを固定しておきましょう。

寝室や人の出入りが多い部屋には大きな家具を置かないようにしましょう



就寝中に地震に襲われると大きな家具が倒れて危険です。大きな家具は、寝室や人の出入りが多い部屋には置かないようにしましょう。

避難通路を確保しておきましょう



安全に避難できるように、玄関や廊下などには家具や荷物は置かないようにしましょう。

地震発生! そのときどうする

自宅にいる時



- ・落ち着いて、まずは自分の身を守る。揺れが続いている場合は、テーブルや机の下で安全を確保しましょう。



- ・揺れが治まったら落ち着いて火の始末をしましょう。
- ・家族全員の安全を確認しましょう。
- ・ドアや窓を開けて出口を確保しましょう。
- ・ガラスの破片などから足を守るためにスリッパや靴をはきましょう。



- ・余震に注意しながら行動しましょう。
- ・テレビやラジオで正しい情報を収集しましょう。



- ・避難する際はガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落としましょう。
- ・隣近所の安全を確認し、状況に応じて消火活動や救出活動を行いましょう。
- ・家屋の倒壊や火災の延焼などの恐れがあれば避難する。



- ・生活必需品は備蓄でまかないましょう。
- ・壊れた家には入らないようにしましょう。
- ・避難生活では、集団生活のルールを守りましょう。

外出中の時



- ・かばんなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品棚から離れましょう。
- ・階段や非常口に殺到しないで、店員の指示に従いましょう。



- ・落下物から頭を守りましょう。
- ・線路内には入らないようにしましょう。
- ・構内放送や係員の指示に従いましょう。



- ・窓ガラスや看板などの落下物から、頭を保護し、広場などに移動しましょう。
- ・ブロック塀や自販機などの倒れそうな物や垂れ下がった電線に近付かない。



- ・吊革や手すりにしっかりとつかまり、転倒しないように注意しましょう。
- ・電車、バス、列車は停車しますが、勝手に降車しないで係員の指示に従いましょう。

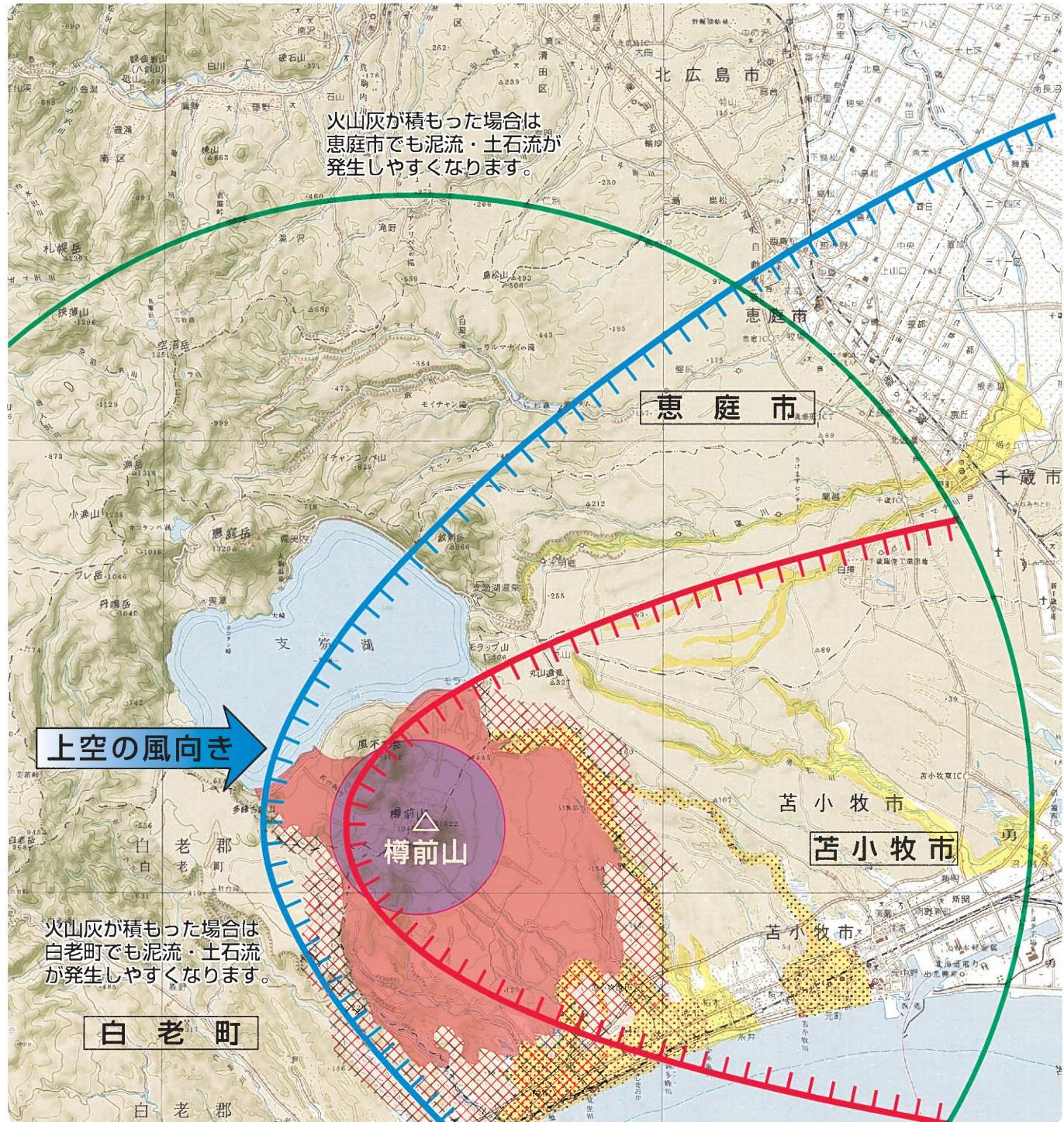


- ・道路左端に停車し、緊急車両を優先させるようにしましょう。
- ・ラジオで情報を収集し、車外に出る時はキーをつけたままにしておきましょう。



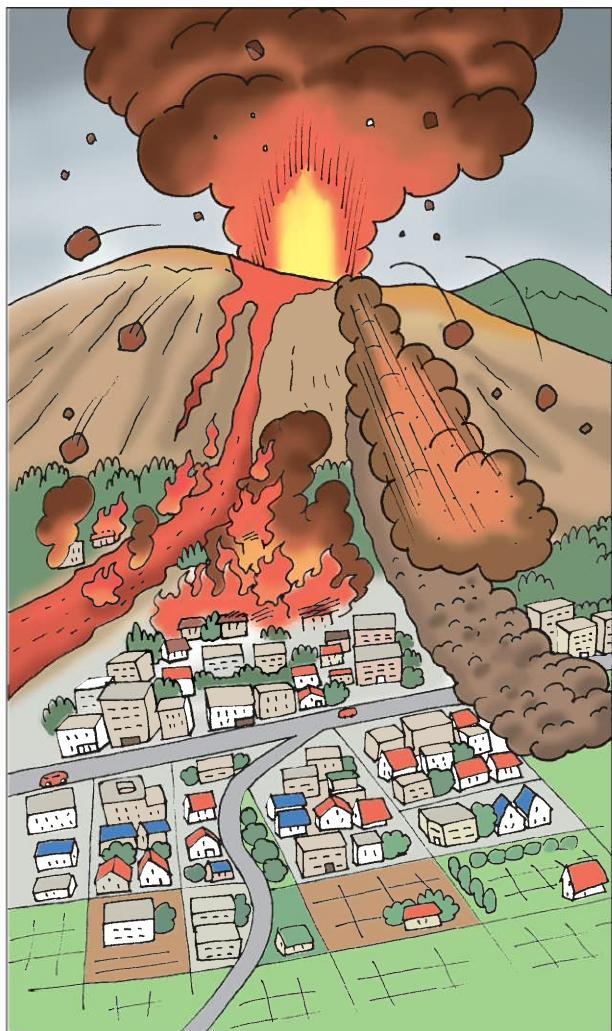
- ・海岸では高台に避難し、津波情報をよく聞きましょう。
- ・崖地、傾斜地からは、すばやく離れて、崩壊の影響を受けないようにしましょう。

火山災害に備える



【火碎流】	【噴出岩塊】	【火山灰の降下】	【泥流・土石流】
<p>1739年の噴火と同じ大きさの噴火が起った場合にはこんな危険性があります……</p>	<p>危険度重大 火碎流の本体に巻き戻される危険性の高い区域</p> <p>危険度大 火碎流の熱風部に巻き戻される危険性の高い区域</p>	<p>危険度重大 噴出岩塊が飛んで来る危険性の高い区域</p>	<p>他の風向きのとき</p> <p>風向きによっては100cm以上火山灰が堆積する危険性の高い区域 この区域の外にも降灰の可能性があります</p> <p>風向きによっては100cm以上火山灰が堆積する可能性のある区域 この区域の外でも25cm以上火山灰が堆積する危険性の高い区域</p> <p>積雪が火碎流の熱で融かされて発生する泥流が氾濫する危険性の高い区域 泥流の分布によって危険区域は変わるので、これ以上の谷にも危険性があります</p>

凡
例



樽前山が噴火するところこんな現象が起こります。

降 灰

火山灰は、上空の風に運ばれます。上空の風は、地上の風とは異なり、樽前山付近は強い西風が多く、そのため降灰の危険区域は主に樽前山の東側に広がります。

噴 石

爆発的な噴火によって岩石が吹き飛ばされます。小さな噴石でも直接体に当たると大けがをする危険性があります。

溶岩流

溶岩流とは高温の溶岩(マグマ)が斜面を流れ下る現象です。溶岩流が沼地や川に流れ込むと激しい二次爆発を引き起こすこともあります。

火碎流

数百度の岩石やその破片が、斜面を高速で流れ下る現象です。火碎流の特徴は、きわめてスピードが速いことで、遅いものでも時速100km～200kmに達します。

泥流・土石流

土・岩片などが水と混ざり合って時速数10km程の高速で谷を流れ、谷の出口で氾濫する現象です。谷や谷の出口、低い場所が危険区域になります。

積雪の上に火碎流などが発生し、熱で雪が一気に融けた時や降灰のあったところに雨が降ったときに発生します。

もし噴火が始まったら



警報の区分

警報・予報区分	警報の呼び方	警戒レベル(キーワード)
噴火警報	噴火警報	レベル5(避難)
	正式噴火警報(居住地域)	レベル4(避難準備)
火口周辺警報	火口周辺警報	レベル3(入山規制)
	正式噴火警報(火口周辺)	レベル2(火口周辺規制)
噴火予報		レベル1(平常)

竜巻に備える

竜巻とは？

発達した積乱雲の底から柱状またはロート状に面や水面に延びた非常に速い速度で回転する空気の渦です。

移動スピードが非常に速く、短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。

竜巻注意情報が発表されたら

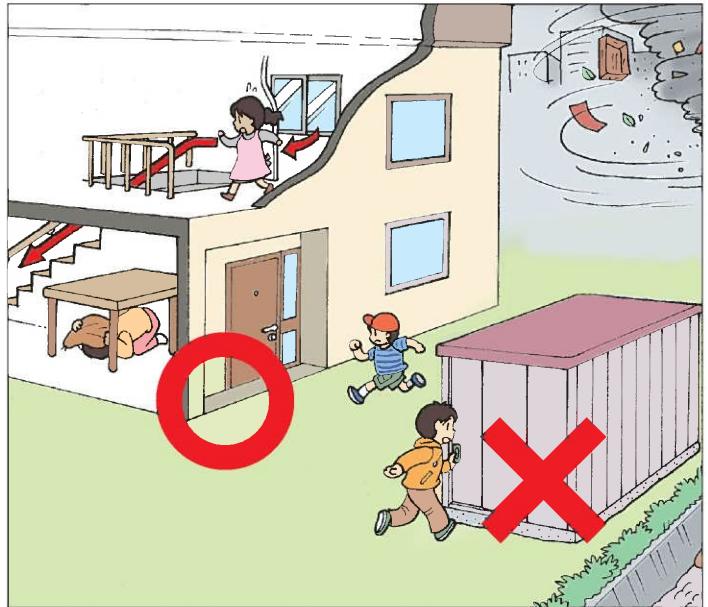
まず周囲の空の状況に注意を払ってください。
さらに、次のような兆候が確認されたら、頑丈な建物に避難して、身の安全を図ってください。

- 1) 空が急に真っ暗になる。
- 2) 大粒の雨が降り出す。
- 3) 雷が発生する。
- 4) 積乱雲が近づく。

竜巻が間近に迫ったら

すぐに身を守るための行動をとってください。

- 1) 屋内：窓やカーテンを閉めて、一階の窓のない部屋に移動し、机やテーブルの下に入るなど、頭を守ってください。
- 2) 屋外：頑丈な建物の物陰に入って、身を小さくする。
物置・車庫・プレハブの中や電柱・樹木は倒壊する恐れがあり、危険です。



竜巻注意情報

竜巻注意情報は、竜巻やダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける気象情報で、気象台から発表されます。

「竜巻注意情報」の発表から約1時間は注意してください。危険な気象状態が続く場合は、改めて情報が発表されます。

雪害に備える

雪害は、豪雪地帯や雪崩の発生する恐れがある山間部に住む人達への注意と思われがちですが、実際には除雪中に起きた事故が最も多いのです。

また、外出する時などには、気象情報などを十分に確認しましょう。

「除雪中の事故を防ぐための10か条」

- ①作業は、家族や隣近所にも声をかけて、2人以上で行いましょう。
- ②低い屋根でも油断しないでください。
- ③建物のまわりには、雪を残して雪下ろしをしてください。
- ④作業開始直後と疲れた頃が特に慎重に作業するようにしてください。
- ⑤晴れている日ほど要注意です。屋根の雪がゆるんでいます。
- ⑥命綱とヘルメットを忘れずにつけてください。
- ⑦屋根に昇る時の梯子は、必ず固定してください。
- ⑧スコップ等の除雪道具は、点検をするようにしてください。
- ⑨除雪機の雪づまりの手入れなどは、エンジンを切ってから作業するようにしてください。
- ⑩携帯電話は、忘れずに携行するようにしてください。



防災情報の入手

○一般的な情報の入手方法

テレビ、ラジオ、防災無線、広報車、携帯電話の緊急速報メールなどから、情報取得できます。

○地上デジタルテレビから河川情報が見られます。

①NHK(チャンネル3)を選びます。

②リモコンのdボタンを選んで押します。

③NHKトップメニューの「河川水位・雨量」を選択します。

④テレビ画面に情報が映し出されます。

○携帯電話の緊急速報「エリアメール」のサービスを受けられます。

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国・市町村が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。

ドコモ・au・ソフトバンクの携帯電話での受信可能。ただし、機種によっては設定が必要な場合もありますので、あらかじめ設定しておくと便利です。

○災害用伝言ダイヤル

地震などの大きな災害が起きると、家族や知人などに連絡をとるため、多くの人が一斉に電話をかけ、電話がつながりにくい状況になります。そんな時に役立つサービスがNTT「災害伝言ダイヤル」です。

災害用伝言ダイヤル 171 で声を残す

171

伝言を録音するときは [1]

〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

→ 伝言を入れる

伝言を再生するときは [2]

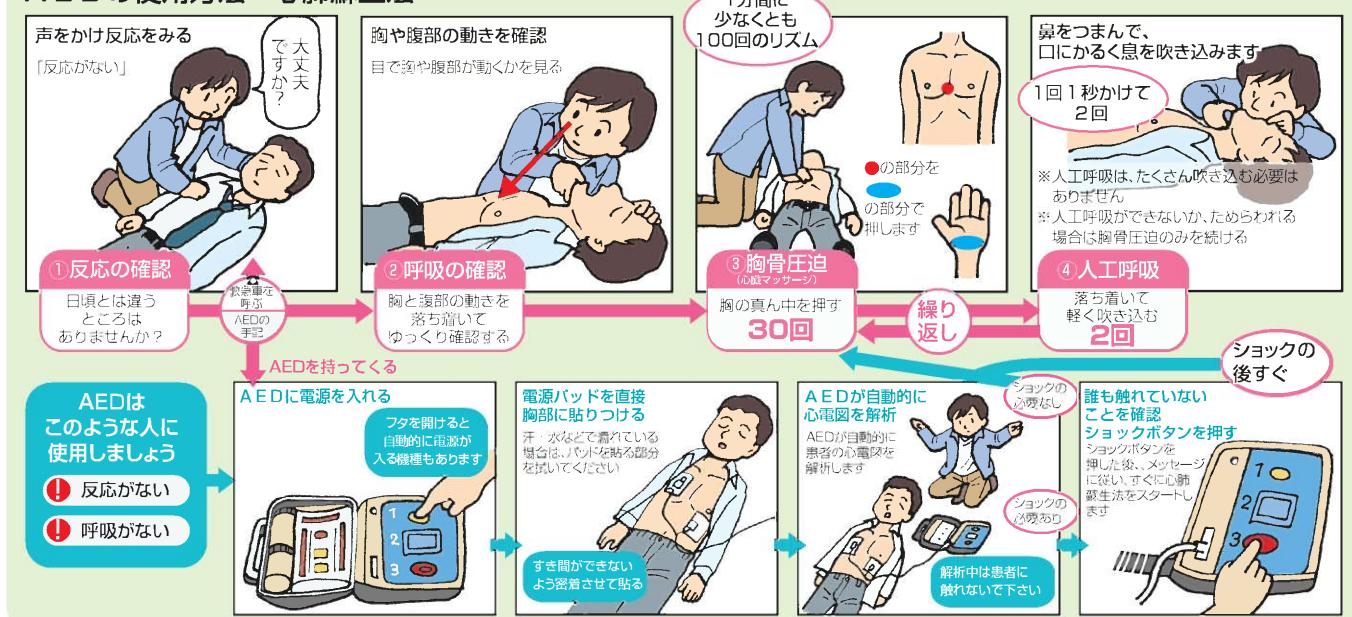
〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

→ 伝言を聞く

AEDの使用方法・心肺蘇生法

防災マップでお住まいの地域のAED設置箇所□を確認しましょう。

AEDの使用方法・心肺蘇生法



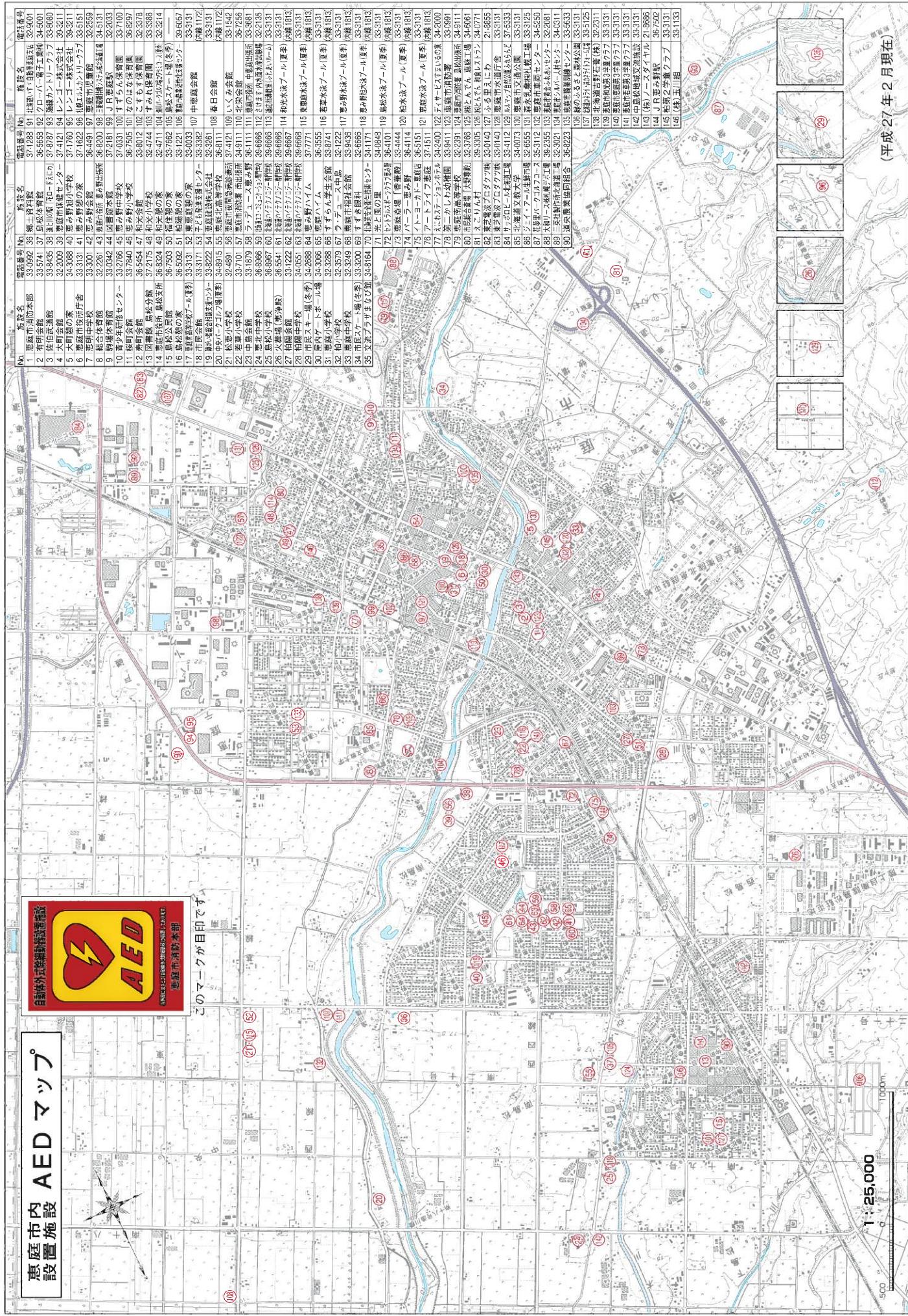
市内のAED設置施設のご協力を頂きAEDの設置場所を市民に公表し、いざというとき誰もが速やかにAEDを使用できる体制を目的とした「恵庭市AED設置施設公表制度」を実施しています。

今後多くの施設にAED設置と公表・表示のご協力を得て、一人でも多くの命を救うために、この制度にご協力していただける施設管理者の方は、消防署から詳しい内容について説明に伺いますのでご連絡をお願いいたします。

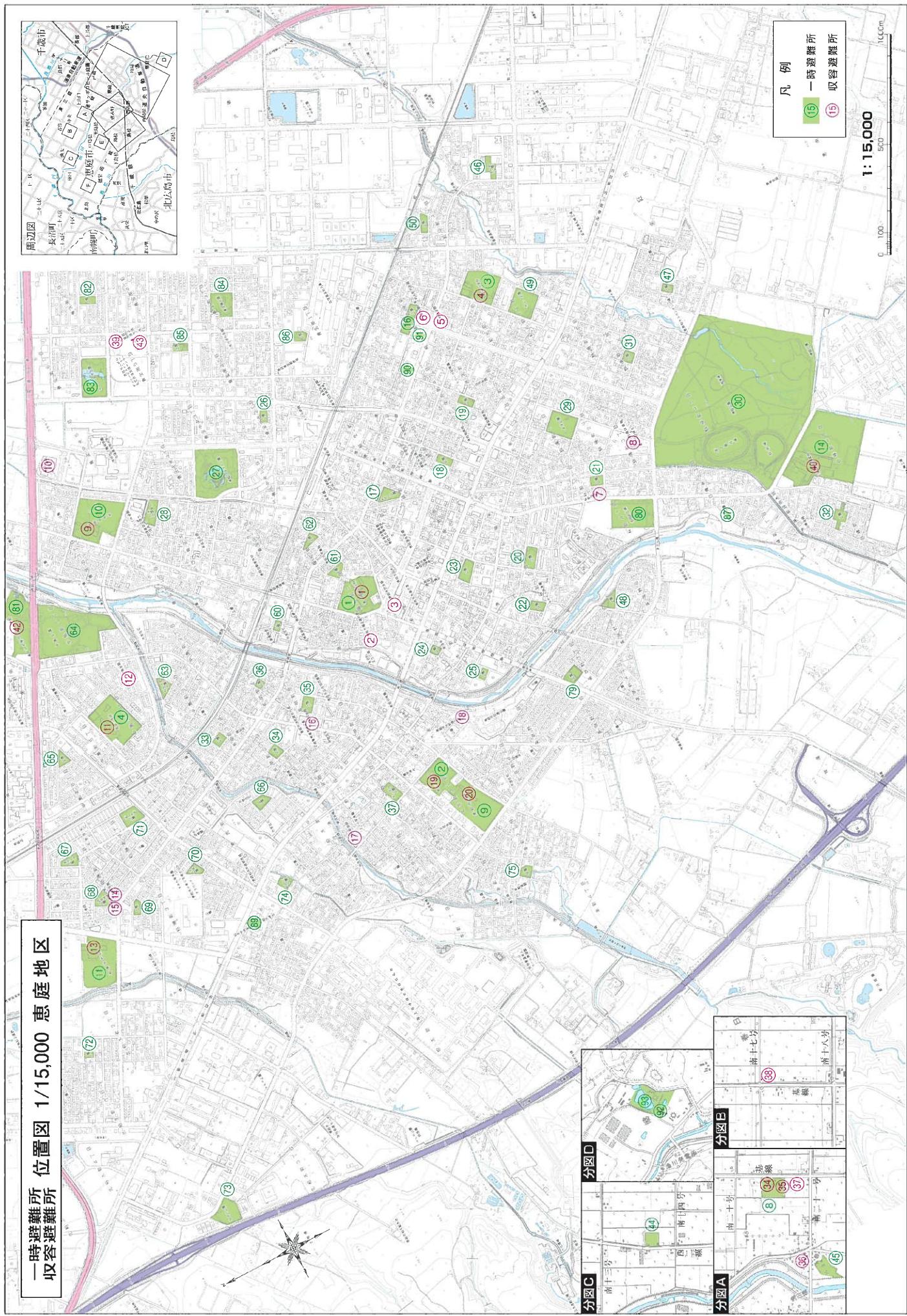
※AED設置施設一覧をホームページに公開中です。

連絡先：恵庭市消防署 消防課…………電話(直通)33-0992

AED設置位置図



避難場所位置図



避難場所位置図



19



18

一時避難所一覧

災害により火災が延焼拡大し、危険が迫っている場合などに迅速、安全に避難できる場所として公園、グラウンド等を避難場所として指定しています。

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
①	恵庭小学校グラウンド	福住町2丁目9-13	⑤1	島松屋外運動場	南島松404-1外
②	柏小学校グラウンド	文京町3丁目3-3	⑤2	チビッコ公園	恵み野西1丁目17-13
③	和光小学校グラウンド	和光町2丁目10-1	⑤3	花の丘公園	恵み野西3丁目2-15
④	若草小学校グラウンド	中島町4丁目5-1	⑤4	タイヤの丘公園	恵み野南2丁目8-10
⑤	恵み野小学校グラウンド	恵み野南4丁目1-1	⑤5	アルプス公園	恵み野南3丁目9-15
⑥	恵み野旭小学校グラウンド	恵み野北4丁目1-1	⑤6	おおぞら公園	恵み野北1丁目8-15
⑦	島松小学校グラウンド	中島松418	⑤7	恵み野中央公園	恵み野北3丁目9-1外
⑧	松恵小学校グラウンド	中央452-2	⑤8	めぐみの森公園	恵み野北6丁目3-3外
⑨	恵庭中学校グラウンド	文京町3丁目4-5	⑤9	わんぱく公園	恵み野東6丁目10-9
⑩	恵明中学校グラウンド	黄金北4丁目1-1	⑥0	やなぎ公園	福住町1丁目3
⑪	柏陽中学校グラウンド	柏陽町3丁目265	⑥1	まなび公園	福住町2丁目6
⑫	恵み野中学校グラウンド	恵み野東1丁目1-2	⑥2	ふくすみ公園	福住町3丁目11
⑬	恵北中学校グラウンド	中島松230	⑥3	わかくさ公園	中島町1丁目4-8
⑭	恵庭南高等学校グラウンド	白樺町4丁目1-1	⑥4	中島公園	中島町3丁目3-1外
⑮	恵庭北高等学校グラウンド	南島松359-1	⑥5	どんぐり公園	中島町6丁目9
⑯	つづじ公園	相生町249、和光町3丁目4	⑥6	けいおう公園	恵央町15内
⑰	みどり公園	緑町1丁目11	⑥7	あかしや公園	柏陽町1丁目9
⑱	すみれ公園	緑町2丁目88	⑥8	みかほ公園	柏陽町1丁目22
⑲	すみよし公園	住吉町3丁目418	⑥9	はくよう公園	柏陽町3丁目7
⑳	さくら公園	桜町1丁目7	⑦0	きぼう公園	柏陽町3丁目26
㉑	つくし公園	桜町3丁目130	⑦1	かしわぎ公園	柏陽町4丁目12
㉒	かわぞえ公園	漁町393	⑦2	こばと公園	北柏木町2丁目286-16
㉓	さかえ公園	漁町41	⑦3	ひばり公園	北柏木町3丁目100
㉔	めぐみ公園	本町89	⑦4	みのしま公園	柏木町354-2外
㉕	なみき公園	本町200	⑦5	けいほく公園	幸町414-28外
㉖	こがね公園	黄金中央2丁目9-1	⑦6	しままつ公園	島松寿町1丁目21
㉗	恵庭ふるさと公園	黄金中央4丁目2	⑦7	はまなす公園	島松寿町2丁目32
㉘	いくみ公園	黄金北3丁目14	⑦8	わらべ公園	島松寿町2丁目15-11
㉙	こまば公園	駒場町1丁目323	⑦9	おひさま公園	美咲野3丁目16-249
㉚	恵庭公園	駒場町4丁目900-1外	⑧0	桜町多目的広場	桜町4丁目73-1外
㉛	くるみ公園	駒場町5丁目619	⑧1	道の駅花ロードえにわ	南島松817-18
㉜	かや公園	白樺町3丁目18-1	⑧2	すこやか公園	黄金南7丁目5
㉝	あおば公園	有明町3丁目9	⑧3	カリンバ自然公園	黄金南6丁目1
㉞	あすなろ公園	有明町2丁目319	⑧4	黄金曙公園	黄金南3丁目15-10
㉟	ありあけ公園	有明町5丁目755	⑧5	やすらぎ公園	黄金南5丁目8-1
㉟	あじさい公園	有明町4丁目631	⑧6	ほのぼの公園	黄金南1丁目18-1
㉟	もいざり公園	大町2丁目235	⑧7	むつみ公園	白樺町1丁目13-59
㉟	ときわ公園	島松本町2丁目331	⑧8	ルルマップ自然公園	西島松275
㉟	かつら公園	島松本町3丁目447	⑧9	ふれらんど多目的芝生広場	
㉟	なかまち公園	島松仲町2丁目171-1	⑨0	柏木中央会館前広場	柏木町551
㉟	ひがし公園	島松東町3丁目207	⑨1	玉川組第1駐車場	相生町223外
㉟	いすみ公園	島松東町4丁目293	⑨1	玉川組第2駐車場	相生町240外
㉟	あさひ公園	島松旭町3丁目107	⑨2	恵庭花夢里 パークゴルフ場(夏季)	盤尻15-6外
㉟	松鶴公園	漁太2B2-1	㉟	恵庭花園室内 パークゴルフ場(冬季)	盤尻17-8外
㉟	中恵庭公園	上山口17外	㉟	計 93箇所	
㉟	エルム公園	和光町5丁目531-5			
㉟	もみじ公園	恵南6-49			
㉟	ひので公園	美咲野6丁目29-170外			
㉟	わこう公園	和光町1丁目4			
㉟	ユカンボシ公園	和光町4丁目526			

※冬期間等、一時避難所が使用に適さない状態のときは、近くの収容避難所に避難してください。

収容避難所一覧

地震、洪水等の災害が発生し、又は発生するおそれのある場合で、家屋の倒壊、流出により住居を失い、及びその危険性がある場合に避難者を収容する施設として指定しています。

番号	名称	所在地	電話番号	収容可能人員	設備					
					厨房	風呂・シャワー	障がい者用スロープ	障がい者用トイレ	AED	防災無線
①	恵庭小学校	福住町2丁目9-13	32-3288	374			○	校舎内	○	●
②	福住憩の家	福住町1丁目21-29	33-7662	79	○		○		○	●
③	市民会館	新町10	33-3171	596	○		○	○	○	○
④	和光小学校	和光町2丁目10-1	32-4744	426			簡易式	校舎内	○	●
⑤	和光会館	和光町2丁目2-8	33-8012	194			○	○	○	○
⑥	和光憩の家	和光町3丁目1-1	32-4711	105	○		○		○	●
⑦	桜町会館	桜町3丁目8-13	33-7840	197			○	○	○	●
⑧	駒場体育館	駒場町3丁目3-15	33-0342	360			○	○	○	●
⑨	恵明中学校	黄金北4丁目1-1	33-3001	453			○	校舎内	○	●
⑩	総合体育馆	黄金中央5丁目199-2	32-2261	1,500		○	○	○	○	○
⑪	若草小学校	中島町4丁目5-1	33-7101	390			○	校舎内	○	●
⑫	中島会館	中島町4丁目17-14	33-1879	104	○				○	●
⑬	柏陽中学校	柏陽町3丁目265	34-0551	352					○	●
⑭	柏陽会館	柏陽町1丁目26	33-1222	144			○	○	○	○
⑮	柏陽憩の家	柏陽町1丁目26	33-1221	126	○	○	○	○	○	●
⑯	有明会館	有明町5丁目1-3	33-5741	135			○		○	●
⑰	大町会館	大町1丁目10-1	32-2009	160	○	○	○	○	○	●
⑱	大町憩の家	大町4丁目5-15	34-3088	128	○		○	○	○	●
⑲	柏小学校	文京町3丁目3-3	32-3579	348			○		○	●
⑳	恵庭中学校	文京町3丁目4-5	32-3249	331			校舎正面玄関	校舎内	○	●
㉑	恵み野小学校	恵み野南4丁目1-1	36-7505	327			校舎正面玄関	校舎内	○	●
㉒	恵み野旭小学校	恵み野北4丁目1-1	37-1760	344			校舎正面玄関		○	●
㉓	恵み野中学校	恵み野東1丁目1-2	37-0331	423			校舎正面玄関	校舎内	○	●
㉔	恵み野会館	恵み野北2丁目12-2	36-4491	196			○	○	○	○
㉕	恵み野憩の家	恵み野北2丁目1-3	37-1622	146	○	○	○	○	○	●
㉖	島松公民館	島松本町3丁目12-20	36-7503	413	○		○	○	○	●
㉗	島松憩の家	島松東町1丁目1-15	36-5092	185	○	○	○	○	○	●
㉘	寿町会館	島松寿町2丁目24-3	36-5454	205	○		○	○	○	●
㉙	島松小学校	中島松418	36-8967	315				校舎内	○	●
㉚	恵北中学校	中島松230	36-8966	296					○	●
㉛	島松体育館	南島松389-3	36-5658	420	○	○	○	○	○	○
㉜	農業活性化支援センター	西島松41-2	39-6057	76	○		○	○	○	○
㉝	北栄会館	北島215	36-7256	87	○				○	○
㉞	松恵小学校	中央452-2	32-4891	157					○	●
㉟	東恵庭会館	中央449-1	33-2067	208	○					○
㉟	中恵庭会館	中央382-2		58	○				○	○
㉟	東恵庭憩の家	中央452-3	33-0030	59			○		○	●
㉟	春日会館	春日428	33-0234	56	○				○	○
㉟	こども発達支援センター	黄金南5丁目11-4	33-3382	143	○	○	○	○	○	○
㉟	恵庭南高校	白樺町4丁目1-1	32-2392	700		○	○	○	○	○
㉟	恵庭北高校	南島松359-1	36-8111	374		○	○	○	○	○
㉟	道の駅花ロードえにわ	南島松817-18	37-8787	125	○		パリアフリー	○	○	○
㉟	黄金ふれあいセンター	黄金南5丁目11-1	32-2081	215	○		パリアフリー	○	○	○
㉟	ルルマップ自然公園 ふれらんどセンターhaus	西島松275	37-5333	45	○		パリアフリー	○	○	○

※防災無線 ○…受信のみ

●…通信可

わが家の防災メモ

●火事・救急

119

●警察

110

●災害用
伝言ダイヤル

171

防災無線が聞こえないときは—テレfon案内 35-4664

●防災情報サイト

恵庭市のホームページ	http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/
北海道防災情報	http://www.bousai-hokkaido.jp/
気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/index.html
国土交通省 川の防災情報	http://www.river.go.jp/

●家族の情報

名前	性別	続柄	生年月日	血液型	携帯電話	勤務先・学校	電話番号

●緊急連絡先

名前	電話	携帯電話	続柄	メモ

●わが家の避難場所(避難所、一時避難所等を記入してください)

場所名	収容避難所	一時避難所	備考

本書に記載の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図、20万分の1地勢図を複製したものである。(承認番号)平24道復第49号)

平成27年3月増刷